



街の
活気ある
未来を
つくる

SUN RISE

2025年7月発行



発行元／連絡先

【さいとう英彰 事務所】

〒319-1221 日立市大みか町 1-34-3

TEL 0294-52-4440

FAX 0294-53-1514

社内便（お）労組 齋藤英彰 宛

【自宅】

〒319-1417 日立市かみあい町 2-13-11

TEL (FAX 兼) 0294-42-6504

E-Mail hmmr6504@biscuit.ocn.ne.jp

茨城県議会議員 さいとう英彰 県政だより／第58号

「夢のある活気あふれる街づくり」をめざして 令和7年度 6月補正予算案追加提案

令和7年第2回定例会が6月3日から6月17日までの15日間の会期で開催され、補正予算や条例の改定等が提出されました。今回提出された補正予算は、LPガスを利用する方や特別高圧を受電する方への支援に必要な予算が計上されました。本件は国の予算費支出に対応して、エネルギー需要が高まる夏季における負担軽減を図ることを目的としています。

■ 一般会計（変更分）

区分	現計 A	補正予算 B	補正後 計 A + B
一般会計	1,263,694	480	1,264,174

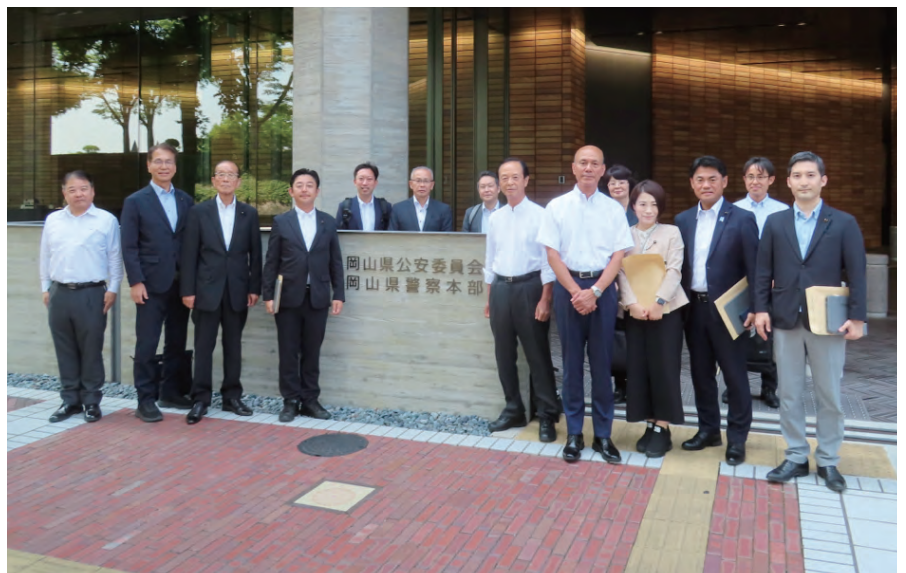
文教警察委員会の県外調査

岡山県と徳島県の施設を視察しました。

令和7年6月30日から7月1日にかけて、文教警察委員会の県外調査を行いました。初日は岡山県警察本部を訪れました。岡山県は信号機のない横断歩道における車の一時停止率調査において、令和3年の停止率10.3%（全国ワースト）から、令和6年の停止率62.7%（全国12位）と大幅に上昇している実績があり、改善に至るまでの経緯や実施した取り組み等について意見交換を行いました。

また、2日目は徳島県の神山まるとと高等専門学校を訪れました。本校は令和5年4月に国内では19年ぶりに開設された私立の全寮制高等専門学校で、起業家の育成に向けたカリキュラムを実施するほか、民間企業から100億円規模の出資を受け、学費の実質無償化を実現するなど独自の取り組みを行っています。視察では開設に至った経緯やカリキュラムの内容等について説明を受けました。

本視察から得られた知見を踏まえながら、県の施策について議論していきたいと考えます。



▲岡山県警察本部を現地視察

令和7年度6月 条例改定の内容について

今回の主な条例改定では、茨城県県税条例等の一部を改正する議案や、地方公務員の育児休業等に関する法律の一部を改正する議案が提出されましたので、ご報告いたします。

茨城県県税条例等の一部を改正する条例

地方税法の一部改正等に伴い、所要の改正をしようとするものです。

【改正の内容】

- 1. 個人県民税関係
給与収入が123万円を超え188万円以下の大学生などを扶養する者の所得控除の対象とするため、特定親族特別控除を新設（所得控除額：最高45万円）
- 2. 県たばこ税関係
加熱式たばこを重量と価格によって紙巻きたばこの本数に換算する方式から、重量のみで換算する方式へ見直すことによる課税額の増額
- 3. 法人県民税関係
法人税割の超過課税に係る適用期限の延長
（現 行）令和8年1月31日まで
（改正後）令和13年1月31日まで（5年間延長）
- 4. その他所要の改正



【改正の内容】

- 小学校就学前の子を養育するための部分休業制度の拡充
- （現 行）1日につき勤務時間の始め又は終わりに2時間以内
- （改正後）次のいずれかを選択可
- ・ 1日につき2時間以内
 - ・ 1年につき77時間30分以内



民生委員の定数を定める条例の一部を改正する条例

市町村の要望を踏まえ、民生委員の定数を改正しようとするものです。

【改正の内容】

3年ごとの民生委員の一斉改選に伴い、8市町の民生委員の定数を次のとおり改めるものです。



市町村	現行	改正後
日立市	355	356 (+1)
古河市	226	228 (+2)
常陸太田市	141	142 (+1)
牛久市	123	125 (+2)
潮来市	73	78 (+5)
筑西市	217	218 (+1)
稲敷市	108	110 (+2)
阿見町	82	83 (+1)

※上記以外の市町村については、改正なし

茨城県議会議員及び茨城県知事の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正する条例

公職選挙法施行令の一部改正に伴い、所要の改正をしようとするものです。

【改正の内容】

- 選挙運動用のビラ及びポスターの作成に係る公費負担限度額の引上げ
- （主なもの）
- ・ ビラ作成費用（5万枚以下の場合）
7円73銭／枚→8円38銭／枚
 - ・ ポスター作成費用（ポスター掲示場数500以下の場合）
印刷費 541円31銭／枚→586円88銭／枚



職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例

地方公務員の育児休業等に関する法律の一部改正に伴い、所要の改正をしようとするものです。

行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用に関する条例の一部を改正する条例

行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の一部改正等に伴い、所要の改正をしようとするものです。

【改正の内容】

- 1. 個人番号を利用できる事務の整理
個人番号を利用できる事務が新たに省令で定められたことに伴い、それらと重複する事務（※）を削除
※高等学校等学び直し支援金支給事務 等（計6事務）
- 2. その他所要の改正

選挙公約の進捗について

選挙公約の進捗についてご報告します。国や市町村と連携しながら様々な取組みを前進させましたので、その状況をお伝えします。

徹底した行財政改革

◆これまでの課題

県債残高:21,235億円 → 通常県債残高:11,614億円、特例的県債残高:9,621億円
プライマリーバランス改善傾向(H30年度:+555億円) H30年度将来負担比率206.8%(全国ワースト14位:全国平均173.6%)

◆これまでの実績

- ①茨城県議会改革推進会議【議会改革度調査2024の都道府県議会では4年連続全国1位】
 - 休日議会開催 ⇒ 都道府県では初めての開催
 - 議員提案により条例22本制定(直近5年間 ⇒ 9条例 ⇒ 全国2位)
 - 茨城県議会基本条例の見直し ⇒ 議員BCP策定等
- ②行政側の視点(H7年度~7次にわたり行財政改革を実施 → 挑戦する県庁への改革
県債残高:19,669億円 → 通常県債残高:11,622億円、特例的県債残高:8,047億円
プライマリーバランス黒字を堅持(令和7年度:+731億円)
令和5年度将来負担比率166.0%(全国ワースト22位:全国平均148.7%)

今後注力する活動

- 目標に対する評価、分析(改革PDCAサイクル)を代表質問・一般質問や常任委員会を通じて、詳細な進捗状況の確認や効果の検証を行う。
- 具体的削減数値(効果)を費用対効果の見える化を実践

地域医療の再生と安全・安心な地域づくり

医師確保と偏在の是正による地域医療の充実

◆これまでの課題

人口10万人当たりの医師数:H30年度
・茨城県:197.5人 → 全国46位(全国平均:258.8人) ・日立市:185.3人

◆これまでの実績

- ①地域医療再生に伴う医師の確保
 - ・R6年 日立製作所日立総合病院 産婦人科医:11名、小児科医:9名
 - ◆地域周産期母子医療センターが再開(新生児)(令和3年4月)
整備費用 ⇒ 令和2年度:1億3,378万円(施設分9,240万円、設備分4,138万円)
整備内容 ⇒ NICU3床(病棟改修、人工呼吸器整備等)
令和3年度:907万円(運営費補助・国補)
- ②R4.4月ハイリスク妊産婦受入れ再開 ⇒ 地域周産期母子医療センター本格稼働
運営費補助(国補) ⇒ R6実績1,355万円、R7予算額2,139万円
- ③人口10万人当たりの医師数:R4年度
・茨城県:212.3人 → 全国46位(全国平均:274.7人)
・日立市:205.9人

今後注力する活動

- 国会議員と連携を図り、継続した予算化を要望

子どもを産み、育てやすい環境の整備

◆これまでの課題

- ①子どもの医療費助成(マル福)適用拡大(H26年10月~)
 - ・外来:0歳~小学校6年生まで
 - ・入院:0歳~中学校3年生まで
- ②35人学級の着実な実現
 - ・小学校6年生まで
35人超3学級以上...1学級増設:担任+非常勤講師各1名配置
 - 35人超1・2学級...学級毎に非常勤講師を配置

◆これまでの実績

- ①子どもの医療費助成(マル福)(H30年度31億円の予算)
 - ・入院:高校3年生まで適用拡大(H30年10月~)
 - ・令和7年度予算額:29.18億円
- ②少人数教育充実プラン推進事業
 - ・中学校3年生まで適用拡大(H30年度)
 - ・令和6年度:10.78億円



今後注力する活動

- 各市町村議員との連携による現場の声の収集

国とのパイプを活かしたインフラの整備

◆これまでの実績

- ①国道6号日立バイパスの整備(日立市田尻町~河原町10.5km)
H20年3月 日立市旭町~田尻町(L=4.7km) 暫定2車線供用
H24年 日立市旭町~国分町(L=3.0km) 日立バイパスII期事業化
全体事業費:240億円 R7年度:5.38億円(用地買収)
- ②国道6号大和田拡幅
全体事業費:約211億円 R7年度:11.96億円(用地買収・道路改良(地盤改良・盛土工事))
今後の予定:上り線(東京方面)の橋梁接続部の道路改良工事及び電柱等支障移設工事等実施
上り線の盛土工事・舗装工事等が完了後、上り線へ車線を切り替えて下り線の旧橋を撤去。その後、下り線の橋梁工事、用地取得後改良工事を実施し、完成開通
- ③国道245号線
久慈大橋 :R7年度:4.60億円(橋梁下部工事、用地買収)
日立港区北拡幅 :R7年度:4.56億円(道路改良舗装工事、用地買収)
- ④鮎川停車場線
西工区:R7年度:1.30億円(道路改良舗装工事)
東工区:R5.5.24供用済
- ⑤真弓トンネル(仮称)【日立市金沢町~常陸太田市幡町】
延長・幅員 :L=5.5km(うちトンネルL=2.1km) W=8.5~11.0/6.5m
日立市 :市道6750号線0.45km 常陸太田市:市道0139号線5.05km
概算事業費:約271億円
予算額 :R7年度:日立市 6.1億円、常陸太田市13.3億円(用地買収・橋梁上部工事、橋梁下部工事、道路改良工事等)
今後の予定:R9~R11トンネル施工(R11中に完成予定)

◆これまでの課題

- 公立学校耐震化の推進
- ・小中学校:99.2%(全国平均:99.4%) 全国35位
 - ・高等学校:100%(全国平均:98.9%) 全国1位
 - ・日立市:94.9% 高萩市:48.1% 北茨城市:99.3%

◆これまでの実績

- 公立学校耐震化の推進(R5年8月)
- ・小中学校:99.9%(全国平均:99.8%) 全国28位
 - ・高等学校:100%(全国平均:99.6%) 全国1位
 - ・日立市:99.4% 高萩市:100% 北茨城市:100%

今後注力する活動

- 『茨城県耐震改修促進計画(平成28~令和3年度)』に基づき耐震補強の前倒しについて継続して提言
- 定期的な耐震化計画の進捗状況確認(市町村の施設)

直近の主な活動

(4月～7月 活動の一部をご報告いたします)

4月 5日 日立さくら祭り
 4月 6日 日立さくらロードレース開会式
 4月 7日 日立駅頭挨拶
 4月 9日 会派会議
 4月14日 共創プロジェクト会議
 4月20日 第96回日立地区メーデー
 4月25日 文教警察委員会
 4月26日 茨城県中央メーデー
 5月 6日 5区総支部街宣活動
 5月 7日 「ふるさと未来21研究会」世話人会
 5月12日 JR 常陸多賀駅頭挨拶
 5月13日 日立港振興協会・総会
 5月14日 「未来を拓く新たな茨城づくり」調査特別委員会
 5月16日 文教警察委員会県内調査
 5月17日 滑川小学校運動会
 5月22日 総務企画委員会県北調査
 5月23日 「さいとう英彰」第12回県政報告会
 5月24日 「ふるさと未来21研究会」総会・講演会
 5月25日 久慈川水系連合水防訓練
 5月26日 JR 大甕駅頭挨拶
 5月28日 「未来を拓く新たな茨城づくり」調査特別委員会
 6月 1日 エネルギー政策研究セミナー
 6月 2日 共創プロジェクト会議
 6月 3日～17日 令和7年第2回定例会
 6月13日 「未来を拓く新たな茨城づくり」調査特別委員会
 6月14日 大井川知事県政報告会
 6月20日 JR 日立駅頭挨拶
 6月21日 日立市上下水道フェア
 日立市日中友好協会総会
 6月23日 JR 日立駅頭挨拶

6月28日 常任委員会
 6月30日 JR 土浦駅頭挨拶
 文教警察委員会県外調査
 7月 2日 「未来を拓く新たな茨城づくり」調査特別委員会



▲第96回日立地区メーデー(4月20日)



▲「さいとう英彰」第12回県政報告会(5月23日)

編 集 後 記

県政だよりの名称は『日立市を元気にしたい、県北地域を活性化させたい』という思いを込めて、明るい希望である朝日をイメージして「SUN RISE」と名付けました。

日頃のご支援・ご指導に感謝申し上げます。

令和7年度の第2回定例会が6月3日～6月17日で開催されました。今回提出された補正予算は、LP ガスに関する一般消費者の負担軽減や、特別高圧で電気を受電している中小企業や病院の負担軽減を目的としており、物価高に伴う対策として必要な予算計上であったと考えております。

また、今回の定例会で新たに「高額療養費制度の堅持を求める意見書」が可決されました。本件は、政府が現役世代の保険料負担軽減を理由に高額療養費の自己負担率を段階的に引き上げるとした方針に対し、異議を申し立てるものになります。長期にわたり治療を余儀なくされている患者の方が命に関わる治療を諦めることがないように制度の維持が求められました。一方で、現役世代の保険料負担については課題と認識しており、国と連携しながら解決策を模索していく必要があると考えます。

加えて、5月23日に第12回県政報告会を開催いたしました。多くの方にご来席いただき、これまでの活動内容の報告に加え、意見交換をさせていただきました。

今後も皆様の日々の暮らしを守るため尽力するとともに、地域の声を丁寧に受け止め、県政にしっかりと反映してまいります。

(茨城県議会議員・齋藤 英彰)



皆さまからのご意見・ご要望をお待ちしています。